

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【公開番号】特開2017-129378(P2017-129378A)

【公開日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2017-028

【出願番号】特願2016-7112(P2016-7112)

【国際特許分類】

G 0 1 R 31/28 (2006.01)

G 0 1 R 31/30 (2006.01)

G 0 1 R 31/02 (2006.01)

H 0 4 L 29/14 (2006.01)

H 0 4 L 25/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 R 31/28 V

G 0 1 R 31/30

G 0 1 R 31/02

H 0 4 L 13/00 3 1 3

H 0 4 L 25/02 3 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月28日(2018.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

バス接続通信で通信可能な伝送システムの伝送路(2)と、
前記伝送路に接続された複数の通信装置(3、4)と、
前記複数の通信装置(3、4)の中の1つの通信装置(3、4)に設けられ、疑似通信信号を発生する信号発生部(9、21)と、
前記複数の通信装置(3、4)の中の1つの通信装置(3、4)に設けられ、前記伝送路(2)を通った前記疑似通信信号を受信することに基づいて前記伝送路(2)の劣化を検出する劣化検出部(7)と、
を備えた伝送路の劣化検出装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項1の発明は、バス接続通信で通信可能な伝送システムの伝送路(2)と、伝送路(2)に接続された複数の通信装置(3、4)と、複数の通信装置(3、4)の中の1つの通信装置(3、4)に設けられ、疑似通信信号を発生する信号発生部(9、21)と、複数の通信装置(3、4)の中の1つの通信装置(3、4)に設けられ、前記伝送路(2)を通った前記疑似通信信号を受信することに基づいて前記伝送路(2)の劣化を検出する劣化検出部(7)とを備えたものである。

